

IV 松本秀峰中等教育学校

1. 基本方針と主な取り組み

本校を第2ステージへとステップアップさせるため、第1・2期生のそれぞれの6年間について分析し“注力すべき部分”を明確化させると共に、新たな取組（様々な自主活動支援）を行い「科学の甲子園」2年連続出場や中学生ロボコンで全国大会3位入賞を果たすなどの成果が得られた。このことにより、他校との差別化をはかる“秀峰の教育”を発信することができた。

進路関係では、最難関大学への合格指導に注力。東京大学の推薦入試で合格者を出したことで市井の話題にもなった。東京大学に過年度生含め合計2名が合格したほか、旧帝一工で7名（含過年度生）が合格。3回連続して最難関大学に複数の合格者が出ることで地域からの評価が得られた。

生徒募集でも、進路実績および各種コンテスト入賞実績に関心が集まり、年間通じて学校説明会への参加人数が過去最高となるとともに、入試での志願倍率も2倍を超えた。

2. 主な個別事業

1) 6年一貫カリキュラムの強化

第1・2期生の進路実現状況を分析し、進路指導および生徒指導における6年間の指導システムを検証し、改善を行った。特に、自主活動支援への取り組みを行い一定の成果を得ることができたが、6年一貫カリキュラムへの組入れについては課題を残した。

2) 授業および学習指導の強化

学習指導では、前期課程における補習体制を強化し、学力の底上げを図った。また、後期課程生の学習時間の確保、学力伸長および受験対策の一助として放課後セミナーを充実させるとともに、進路指導部がイニシアティブをとりながら6学年との連携を強化し、最難関大学への受験指導に注力した。

3) 学校生活等に係わる事項

生徒会活動の一環として通学時の電車マナーなども含め、「秀峰生らしさ」について考えながら日々行動することに心がけるよう指導。風紀委員会の取り組みを中心に、適切な指導内容の検討を随時行い充実させた。

4) 行事など取り組みの改善

秀峰祭では、生徒会からの要望により後夜祭を実施。「個性・特性・才能の発見と育成」の教育目標に適った行事となった。

また、企画から運営までを生徒のみで実施する生徒会行事“スポーツイベント”も2回目となり、中身の充実が図られることで高い達成感を得ることができた。

5) イギリス海外研修

5回目のイギリス海外研修を実施。国際情勢を鑑み、慎重に保護者と連絡を取りながら実施を決め、成功裏に研修することができた。これまでの海外研修での積み上げを十分に生かしたプログラムとして充実した内容となった。

6) “特性・個性・才能の発見と育成”

自主活動を教員が支援する取組を充実させることにより、筑波大学や東京理科大学の公募プロ

プロジェクトへの参加やロボコン全国大会出場（3位入賞）などの成果が得られた。また、先輩からの引継ぎを受けることで「科学の甲子園」2年連続全国大会出場を果たした。これら学校外で活躍する生徒を「ふれあい集会」などで紹介する場を増やすことで、生徒一人ひとりの特性・個性の発見と育成を図った。

3. 生徒支援等

1) 健康管理

保健室に来室した生徒について教職員グループウェアによる速やかな情報共有を図り、保護者に安心と信頼をいただける対応に努めた。

2) パーソナルサポート

心の問題を抱えた生徒には、スクールカウンセラーによるカウンセリングを定期的実施（希望制）。場合によっては保護者のカウンセリングも行うなどの支援を行った。

3) PST 活動

昨年度に引き続き「子育てサロン」を実施。特に、卒業生保護者を招待し行った子育てに関するパネルディスカッションは、大変好評であった。

4. 生徒の状況

1) 生徒の在籍状況（平成30年3月31日現在） ※今年度海外帰国生の編入は0名

1 学年 80 名（男子 39 名、女子 41 名） / 2 学年 80 名（男子 42 名、女子 38 名）
3 学年 79 名（男子 39 名、女子 40 名） / 4 学年 81 名（男子 32 名、女子 49 名）
5 学年 78 名（男子 41 名、女子 37 名） ※6 学年卒業時 79 名（男子 41 名、女子 38 名）

2) 生徒会（委員会・部活動）

いずれの活動も上級生主導による自主的取り組みが顕著になった。生徒会活動では、これまで同様“考える”機会を設け、意識ある学校生活を指導した。

5. 進路状況 ※合格状況は別表の通り

卒業生数 79 名（男子 41 名、女子 38 名） / 合格者数 51 名 / 進学者数 51 名 / 就職者数 0 名

6. 教職員採用状況

30 年度採用では複数回採用試験を実施。国語 1 名・社会 1 名・理科 1 名・英語 1 名を新規に採用した。しかし、国語、数学で必要な職員数を満たしていないため、31 年度での採用を予定している。適任者を採用するため、積極的な採用方法を講じたい。

7. 生徒募集・広報活動

第 2 期生の大学合格実績とこれまでの教育実践を最大限にアピールする募集活動を展開。昨年に続き、飯田・伊那・長野地区 3 会場での説明会を設定し、県内広域にわたり募集活動を行った。広報メディアとして全国高校大学合格一覧が掲載される「サンデー毎日」にも広告を掲載。第 1 回説明会から参加者数が過去を上回り、入試での志願倍率が 2 倍を超えた。

松本秀峰中等教育学校 平成30（2018）年度大学入試 合格状況

国立大学

大学	現役	既卒	計
東京大学	1	1	2
東京工業大学		1	1
東北大学	1		1
名古屋大学	1	1	2
大阪大学	1		1
福島大学	1		1
筑波大学	2		2
茨城大学	1		1
千葉大学		1	1
信州大学	6	1	7
新潟大学		1	1
香川大学	1		1
鳥取大学	1		1
島根大学	1		1
合計	17	6	23

公立大学

大学	現役	既卒	計
長野県看護大学	1		1
岐阜薬科大学	1		1
公立小松大学		1	1
山口県立大学		1	1
合計	2	2	4

私立大学

大学	現役	既卒	計
慶應義塾大学	3	1	4
早稲田大学	6	2	8
東京理科大学	4	4	8
明治大学	5	1	6
立教大学	3		3
中央大学	4	2	6
法政大学	3		3
関西学院大学	1		1
同志社大学		1	1
立命館大学	7	3	10
合計	36	14	50

海外・他

大学	現役	既卒	計
Indiana University	1		1
Colorado State University	1		1
Quinnipiac University	1		1
University at Buffalo	1		1
キョンヒ大学	1		1
韓国外国語大学	1		1
防衛医科大学校	1		1
国立看護大学校	1		1
合計	8	0	8

卒業者数 79名 （男子41名、女子38名）